

令和 7 年度地域連携推進会議 開催等状況報告書

法人名 社会福祉法人 柏学園
 代表者職・氏名 瀬野柏の実苑 施設長 竹本 孝志

施設・事業所名	障害者支援施設 瀬野柏の実苑		
所在地	広島市安芸区上瀬野南一丁目338-3		
定員数	40名	入所・入居者数	39名

1. 会議の開催状況

開催日時	令和 7 年 11 月 27 日 13:00 ~ 16:00		
開催場所	瀬野川学園 地域交流館		
会議の出席者	人数	備考（所属、役職、職種等）	
利用者	2 人	やすらぎ寮 利用者 瀬野柏の実苑 利用者	
利用者の家族	1 人	家族会 会長	
地域の関係者	1 人	民生委員児童委員 障害者福祉部会 部会長	
福祉に知見のある人	1 人	社会福祉協議会 事務局長	
経営に知見のある人	人		
施設・事業所等職員	4 人	安芸柏の実苑通所部・グループホームあおば寮 管理者 瀬野柏の実苑・安芸柏の実苑 施設長 安芸柏の実苑 生活支援員 瀬野川学園相談支援事業所 相談支援専門員	
会議の議題	出席者自己紹介 地域連携推進会議について 障害者支援施設 瀬野柏の実苑の事業と利用者の概要 障害者支援施設 瀬野柏の実苑の運営状況		
構成員からの要望、助言、感想等	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が進むと今より出来ないことが増えて、支援することも増えると思う。出来ることは少しでも自分でやってもらい、生きる力と喜びを確保してほしい。 ・管理型ではなく、利用者「参加型」の施設を目指してほしい。 ・看取りはこの苑でできるのか、外部に行くのか。 →病気などで予期せぬタイミングで苑で亡くなられたケースはある。末期の場合制度的には訪問看護の利用は可能だが、現実的には職員の精神的な負担などもあり難しく、今後の課題となっている。 ・高齢分野でのケアマネのような人がいるのか。 →相談支援専門員が元となる計画を立てている。本人の願いや希望を叶えられるよう配慮している。 ・65歳を過ぎたら介護保険になるのか。 →現在入所されている方は65歳を過ぎても障害福祉サービスの利用が可能。退苑した場合は介護保険の対象となる。 ・（入所者より）今日はグループホームの見学をして、前にグループホームの体験をしたことを思い出して、ドキドキして楽しかった。 （苑長より）今後もそのような体験や生活が出来るよう、楽しいことを考えていきます。 		
その他			

2. 施設・共同生活住居の見学実施状況

施設・住居名称	障害者支援施設 瀬野柏の実苑		
施設・住居所在地	広島市安芸区上瀬野南一丁目338-3		
定員数	40名	入所・入居者数	39名
開催日時	令和 7 年 11 月 27 日 15:20 ~ 15:40		
見学の出席者	人数	備考（所属、役職、職種等）	
利用者	2 人	やすらぎ寮 利用者 瀬野柏の実苑 利用者	
利用者の家族	1 人	家族会 会長	
地域の関係者	1 人	民生委員児童委員 障害者福祉部会 部会長	
福祉に知見のある人	1 人	社会福祉協議会 事務局長	
経営に知見のある人	人		
施設・事業所等職員	4 人	安芸柏の実苑通所部・グループホームあおば寮 管理者 瀬野柏の実苑・安芸柏の実苑 施設長 安芸柏の実苑 生活支援員 瀬野川学園相談支援事業所 相談支援専門員	
構成員からの要望、助言、感想等	<ul style="list-style-type: none"> ・浴室を改装し、段差をなくす等高齢化に対応していて良いと思った。別フロアのリフト浴室も積極的に利用してほしい。 ・歯磨き用コップを少し高い棚に置くのは、日常動作の中でリハビリ的な内容があり良いと感じた。 		
その他			